

連結子会社「BGパートナーズ」が本格始動 新サービス「サロンまるごとサポート」でリース事業をスタート

プロ向け美容商材通販最大手の株式会社ビューティガレッジ（本社：東京都世田谷区、代表取締役 CEO：野村秀輝）は、2017年1月5日に設立した連結子会社「株式会社BGパートナーズ」で、本日、新サービス「サロンまるごとサポート（www.salonmarugoto.jp）」を立ち上げ、リース事業に本格的に参入いたします。なかでも、当社顧客サロン向けの「店舗まるごとリース」を本事業の中核サービスと位置付けています。

【新サービス立ち上げの背景】

当社は、30万件以上の既存登録会員に加え、直近でも毎月3500件程度の新規会員登録があり、そのうち約3割が新規開業予定者です。当社では、出店を希望する既存・新規会員に対して、居抜き物件仲介や店舗設計デザイン、美容機器・器具の販売等を含めた開業プロデュース業を長年おこなってきましたが、出店に関連する資金サポートへのニーズは依然として高い水準で推移しています。

美容サロンの出店には、不動産の保証金、賃料の前払いの他、内装工事、大型機器・器具の購入など多額の資金が必要となります。出店ニーズは新規開業者のほか既存店からも高く、集客力やスタッフの技術力が備わっているにも関わらず、リスクが大きくなかなか多店舗展開に踏み出せないサロンオーナーが多いのが現実です。

さらにFCやのれん分け（社内独立制度）による多店舗展開においては、よりスピーディかつ柔軟性の高い資金調達が必要とされていますが、金融機関からの融資には限度があり、実力のあるサロンでも、出店速度が停滞してしまいがちです。

また、店舗リースは、飲食業界では盛んにおこなわれておりますが、理美容業界ではこれまで目立った動きがなく、当社がこの領域におけるパイオニアとして、理美容業界が抱える大きな課題に一石を投じ、業界全体の発展に貢献したいと考えております。

【サービスの特徴】

新サービス「サロンまるごとサポート」は、主力となる「店舗まるごとリース」のほか「内装・設備リース」「リースバック」をサービスメニューとしてラインナップしております。

① 店舗まるごとリース

- 敷金・保証金、設備費、内装工事費といった初期費用を、契約時に出店者様に代わり当社が負担し、毎月のリース料として賃料に上乗せして分割返済するため、無理のないサロン経営が可能になります。
- 初期費用は出店総額の10%のみ。他社の店舗リースサービスのように売上歩合による手数料を徴収しません。また、リース先サロンが当社の商材を仕入れてサロンを運営すると、更に月額を支払金額を圧縮できる仕組みとなっています。当社としては物販事業とのシナジー効果も期待できます。
- 当社が取り揃えている豊富な居抜き物件を活用することで、費用のさらなる圧縮が可能となります。

② 内装・設備リース

サロンの出店、改装に際して必要な機器・器具のリースによる導入を支援し、サロンは高額な費用を月払いで支払えるようになるため、無理のないサロン経営が可能になります。

③ リースバック

大家さんとのサロンオーナーの賃貸借契約を見直して当社がサブリース契約することで、保証金・敷金の現金化をサポートします。サロンは運転資金の調達が可能になります。

【今後の展開】

3月8日（水）には、「サロン退店・売却サポート（<http://salonbaikyaku.jp/>）」を立ち上げ、サロンの開店・閉店をトータルでサポートできる体制を整備します。これにより、居抜き物件情報が今まで以上に豊富にラインナップされ、「店舗まるごとリース」を利用するサロンの選択肢、当社からの提案力がさらに強化されることとなります。

当社は本事業を、物販事業、店舗設計事業に次ぐ第三の主力事業に成長させていくことで、グループ全体の発展を目指していく所存です。